

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「題材を貫く問い」を立てて、題材計画を構想する準備をしてみましょう。

中学校・第3学年

音楽科

題材名「八長調の音階を使ってまとまりのある旋律をつくろう。」

① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

「音楽をつくる」ことのよさは、どこにあるのだろうか？

② 題材を貫く問い （題材を通して考え深めていく「問い」）

音のつながり方を工夫して「まとまりのある音楽」をつくるためには、どうすればよいのだろうか？

③ 個別の問い （題材を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・和音に合わせて即興的に演奏した旋律（フレーズ）は、どのような感じがしましたか。また、それはなぜでしょうか。
- ・旋律のリズムを変えると、雰囲気はどのように変化しますか。
- ・和音に含まれていない音を使うと、どのような旋律ができますか。それは、どのような感じがしますか。
- ・まとまりを感じさせる音楽にするために、あなたはどのような工夫をしますか。

題材計画の
構想を立てる

- 1 和音に合わせて即興的に旋律（フレーズ）を演奏し、その旋律にどのようなイメージをもつか、繰り返し試す。
- 2 即興的に音を出して音のつながり方を様々に試しながら、どのような旋律をつくりたいかイメージをもつ。
- 3 イメージに合わせて、もとなる旋律をつくる。
- 4 もとなる旋律のリズムを変えたり、和音に含まれていない別の音を使ったりしながら、イメージに合う旋律になるよう工夫する。
- 5 つくった旋律を発表し合い、友達のアドバイス等を参考に、まとまりのある音楽になるよう、創意工夫する。

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「題材を貫く問い」を立てて、題材計画を構想する準備をしてみましょう。

中学校・第3学年

音楽科

題材名「音の特徴や重なりを感じてリズムアンサンブルをつくろう。」

① 本質的な問い（何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

「音楽をつくる」ことのよさは、どこにあるのだろう？

② 題材を貫く問い（題材を通して考え深めていく「問い」）

音の特徴や重なりを工夫して「まとまりのある音楽」をつくるためには、どうすればよいのだろう？

③ 個別の問い（題材を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・ ボディーパーカッションで音の出し方を変えると、雰囲気はどのように変化しましたか。また、それはなぜでしょうか。
- ・ 二人でリズムを重ねると、どのような感じがしますか。ずらすとどのような感じがしますか。
- ・ リズムパターンを重ねたりずらしたりすると、どのような感じがしますか。
- ・ まとまりを感じさせる音楽にするために、二人でどのような工夫をしますか。

題材計画の
構想を立てる

- 1 「We Will Rock You」で使われているリズムパターンを、いろいろな音の出し方で演奏し、どのような感じがするか、話し合いながら繰り返し試す。
- 2 二人組になり、同じリズムを重ねたりずらしたりする、違うリズムと重ねる等して、音の重なり方や、音を出す場所（音色）の変化によってどのような雰囲気や特質が生まれるか、話し合いながら繰り返し試す。
- 3 リズムパターンを二つつくり、イメージに合う音楽になるよう工夫する。
- 4 つくった旋律を発表し合い、友達のアドバイス等を参考に、まとまりのある音楽になるよう創意工夫する。